

注目のカウファミリー 第36回

ウェブビュー ガボアー マイカラ ET EX-91

写真1



今回は近年北米のみならず日本でもインデックス上位にランキングされ、活躍著しい「ウェブビュー ガボアー マイカラ」ファミリーを紹介します。当ファミリーはウィスコンシン州マジソンから北東へ車で2時間のプリマスに位置するサミット牧場にて繁殖しており、一貫して繁殖性が良く、数多くの受精卵を生産することにより急速に子孫を増やしています。類まれな泌乳能力と資質形状に優れた乳器を備えた機能的体型が特長のファミリーです。

当ファミリーの基礎牛となったのが約10万kgの生涯生産乳量を誇った「ウェブビュー マーシャル ブライアナ ET」です。彼女は採

卵成績の良い牛で、様々な掛けあわせにより多種多様な娘牛を生産していますが、特にゴールドウインとの相性が良く、2頭の素晴らしい娘牛を輩出しました。2007年に現在のゲノミック評価の前身であるDNAテストを行った結果、ブライアナの娘牛の中でも高い評価を示したのが「ウェブビュー ゴールドウイン エルビラ ET」【写真2】でした。彼女は高い産乳能力を発揮し、2産目に305日21,146kgを記録したスーパーカウです。更に繁殖性にも優れていたことから30頭以上の娘牛を生産し、枝葉を一举に拡げました。今やエルビラの血液はサミット牧場の牛群の25%を占めています。その中でも当ファミリーを代表する牛がエルビラの孫牛「ウェブビュー ガボアー マイカラ ET」【写真1】です。

マイカラは良く開帳した肋と幅のあるフレームに極めて優れた資質形状の乳房を備えており、2歳7ヶ月でVG-87点(乳器EX)を獲得したガボアーの代表娘牛でもあります。2産目には305日19,711kgを記録し、祖母エルビラ同様高い泌乳能力を発揮しています。マイカラは付着強く肋腹からスムーズに移行する前乳房と機能的体型を当ファミリーにもたらししました。

日本ではマイカラから2頭のスーパーサイアー娘牛が活躍しています。広尾町の斉藤美富牧場では「ラヴリッチ スーパーサイアー マイリス ET」が経産牛NTP第137位、その娘の「ラヴリッチ KB マイラス」は未經産GNTP第42位にランキングしています。また、芽室町の鈴木賢牧場では「ベルスマート SS カリーウェブ ET」が経産牛NTP第232位で、初産から305日15,520kg 4.0F% 3.5P%とファミリー譲りの高能力を発揮しています。その娘「ベルスマート ダヴィンチ コード」も未經産GNTP第212位にランキングしており、日本でも当ファミリーは安定した成績を残しています。上記のスーパーサイアー娘牛はセレクトサイアーズ社所有の検定済み種雄牛7H12418スパークと全兄妹に当たります。

北米でも当ファミリーから高インデックスの雌牛が続々登場しています。「ウェブビュー ミリアド ET」【写真7】は2014年当時、未經産として\$190,000(約2,000万円)で売買され、現在は経産牛としてCTPI第98位にランキングされています。未經産牛では、ニューメキシコ州のロックヒル・デイリーで繋養されている「リーニングハウス ジエダイ 22468 ET」【写真8】がGTPI+2967で第8位と、次世代のブルダムとして世界の授精所から注目が集まっています。

系統図

